年目の主な活動を報告します!

越 山 だより 」創刊 23年 10 月

刊することにしました。 ず最初にやるべきことを考えたとき「越山 えるだろうと、地区新聞「越山だより」を創 をよく知らなければならない」という答え にたどり着きました。地区の情報を収集・ 協力隊員として越山地区に着任して、 皆さんにも私たちの活動を知ってもら 地区への理解も深まり、 ま

いた新聞も同様の名称が使われていたよう だけたと思います。 以前、越山小学校から地区に配布されて 越山のことを主として取り扱ったその 地区のかたに大変喜んでいた

主な内容として作成しています。 うな新聞づくりを心掛けたいと思います。 協力隊活動の記事、スケジュールなどを 現在は毎月一回、越山での諸行事や日頃 今後も地区の皆さんに楽しんで頂けるよ

五色湖まつり」参加(23年 10月)

まれ、広場ではロードレース大会、ニジ 何年も続いているそうです。天候にも恵 だいたのがこの「五色湖まつり」。 トで盛り上がりました。 マスつかみ取り、 りんご皮むき競争などが行われ、 ン前では「大鰐登山囃子」が披露されました。 ステージ上では民謡ショーやカラオケ、 この大鰐の方々との素晴らしい交流は 初めて地区のまつりに参加させていた ミニSLなどのイベン ステー

まさに越山の大自然を満喫できるまつ

ユニカー

スカットボール、

ス

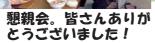


スカットボールの様子

記念すべき創刊号



の1週間前から自主練習を始めるほ にする競技でした。 マイルボウリング。どれも初めて耳 づくりが実現し たちとのキムチ 地区のお母さん たところ、これがきっかけとなり 協力隊の手づくりキムチを出品し この日同時に行われた産業祭に 皆さんとても本格的。 体育館では本番



競技終了後は

<u>ニ</u>ュー スポレク、産業祭_ 参加(23年10月)



平滝の東屋

